



カーエレクトロニクス研究会 2025年度第1回公開研究会

主催:カーエレクトロニクス研究会

◆公開研究会のご案内

研究会テーマ『自動車産業の未来地図 ～SDV・半導体・自動運転・サステナブル技術の最前線～』をテーマに公開研究会を開催します。自動車社会の展望や我が国の取り組みを俯瞰すると共に、クルマ作りにおける半導体、SDV、車載電池のリユース取り組みについて、幅広く取り上げます。ぜひ御聴講ください。

開催日時:2025年9月17日(水) 13:00～17:20

開催方式:現地開催 & WEBハイブリッド(Zoom Webinarシステム利用)

開催場所:回路会館地下1F会議室

※参加URL等の聴講情報は、申込受付時のメールにてご連絡致します。

13:00～13:05

オープニング

開会挨拶 カーエレクトロニクス研究会 主査 武田 裕一 本田技研工業

13:05～13:50

「持続可能な自動車社会の展望 - 対応の方向性と課題 - 」

早稲田大学 次世代自動車研究機構 招聘研究員

前田 義男 様

<概要>

2024年の世界平均気温は過去最高を記録し、異常気象による災害が各地で発生しています。地球の持続可能性の観点から、温室効果ガス(GHG)削減は喫緊の課題となっています。自動車産業においても、ライフサイクルアセスメント(LCA)に基づくカーボンフットプリントの開示が求められ、従来の枠組みを超えた業界横断的な連携が必要です。本講演では、GHG削減に向けた対応の方向性と今後の課題について考察します。

13:55～14:40

「クルマの未来と半導体」

株式会社デンソー 技術企画部技術戦略企画室 担当部長

松本 隆 様

<概要>

未来のクルマは、単なる移動手段から、居住性や快適性を重視した「快適キャビン」へと進化していくと予想されます。車両に求められる機能も高度化・多様化し、それを支える車載半導体技術の重要性がますます高まります。予測も交えて将来の半導体について解説します。

休憩(14:40～14:55)

14:55～15:40

「SDVにおけるゾーンアーキテクチャーと振る舞いモデル」

(株)NTTデータ オートモビリティジェンズ研究所 副社長

渡辺 政彦 様

＜概要＞

ソフトウェア・ディファインド・ビークル(SDV)は、車両の機能をアップデートし、新たなサービスを提供可能にする次世代の車両概念です。SDVの実現には、ゾーンアーキテクチャーの導入と、それに伴う車両統合制御ソフトウェアの再構築が不可欠です。本講演では、統合制御ソフトウェアの生産性と品質向上を目指し、振る舞いモデリングの活用方法について解説します。

15:45～16:30

「自動運転と法的責任」

名古屋大学 未来社会創造機構モビリティ社会研究所

友近 直寛 様

＜概要＞

近い将来、自動運転車の社会実装が現実のものとなる中、交通事故発生時の法的責任の所在が重要な課題となります。本講演では、自動運転車が関与する事故において、誰が責任を負うのか、その責任の有無や程度の立証方法、そして法的リスクに対する備えについて、法的観点から考察します。

16:35～17:20

「HEV/EV用リチウム電池の新たな命 リュース技術開発の最前線」

東北工業大学 工学部電気電子工学課程/電気電子工学科 教授 下位 法弘 様

＜概要＞

EVやHEVの普及に伴い、中古車廃棄時に発生する使用済み蓄電池パックの処理が課題となっています。私たちは、車種を問わず全ての車載用蓄電池をスマートグリッド用の固定型蓄電池として再利用するため、汎用的な制御プログラムとハードウェアの開発に取り組んでいます。本講演では、従来の固定型蓄電池では実現困難だった、安価かつ高性能なエネルギー貯蔵システムの開発について紹介します。

※プログラムは変更になることがありますので、ご了承ください。

参加要項

定 員 現地50名、オンライン100名 (先着申込順 定員になり次第締め切ります)

参加費(消費税込み)

正会員:5,000円、学生会員:1,000円、研究会会員:別払い、シニア会員:2,000円

名誉会員:無料、賛助会員の社員:5,000円、賛助会員(クーポン利用):無料

非会員一般:12,000円、非会員学生:2,000円、協賛団体(JPCA会員):5,000円

下記から参加申し込みをお願いします。

会員

賛助会員

協賛会員

非会員

※クーポン使用の場合は「クーポン利用」をご選択ください。

注意事項(参加方法)

①申込が受理されますと、**返信メールで 公開研究会への参加 URLやお支払いに関する情報**をご連絡致します。

②ご申請の手順に従って、参加費のお支払いをお願い致します。

(お支払い方法:クレジットカード決済またはコンビニ決済のみ)(手数料学会負担)

③**領収書(宛名会社名選択可)**のご発行は、返信メールのマイページから**決済後に即日出力が可能**です。

④WEBの領収書が原紙扱いになりますので、ご了承ください。

⑤賛助・特別クーポンは、1枚/1口まで(複数口の場合は口数分)利用可能です。申込時にクーポン番号等の全項目を記入しないと、利用できません。※複数枚使用希望がある場合はお問い合わせください。

*キャンセルポリシー

お申込み後のキャンセルはできません。

問い合わせ先 一般社団法人エレクトロニクス実装学会

E-mail: info¥jiep.or.jp

(メールアドレスは¥を@に置き換えてください)